

# アスファルト混合物材料試験結果報告書

骨材試験結果一覧表

再生骨材試験結果一覧表

骨材ふるい分け試験報告書

粗骨材の比重および吸水率試験報告書

細骨材の比重および吸水率試験報告書

粗骨材のすり減り試験報告書

骨材の単位容積重量試験報告書

骨材中に含まれる粘土塊量の試験報告書

骨材の形状試験報告書

骨材の安定性試験報告書

骨材の軟石量試験

石粉の性状試験報告書

アスファルトの試験成績表

再生用添加剤の試験成績表

骨材試験結果一覧表

工事名 \_\_\_\_\_ 測定年月日 令和 8年 2月 5日

工事場所 \_\_\_\_\_

用 途 アスファルト混合物用 試験者 大西 康夫

試験項目	砕石5号	砕石6号	砕石7号	砕砂	粗砂	細砂	石粉	
粒度試験結果 pass (%)	26.5(mm)	100.0						
	19.0	98.6	100.0					
	13.2	10.1	98.8	100.0	100.0			
	4.75	0.0	5.1	95.1	100.0	99.1		
	2.36		0.0	11.8	91.9	87.8	100.0	
	600(μm)			0.0	34.8	34.9	99.0	100.0
	300				19.7	11.8	70.8	100.0
	150				10.8	2.7	4.1	98.0
	75				8.7	1.0	1.0	87.8
密度 (g/cm <sup>3</sup> )	表 乾	2.686	2.681	2.672	2.647	2.593	2.588	
	か さ	2.670	2.660	2.646	2.602	2.557	2.545	
	見 掛	2.714	2.715	2.716	2.724	2.653	2.661	2.70
吸水率 (%)	0.61	0.77	0.98	1.71	1.41	1.71		
すり減り量 (%)		11.2						
単位容積質量 (g/cm <sup>3</sup> )	1.560	1.556	1.502	1.745	1.657	1.549		
粘土塊質量 (%)	0.01	0.03						
細長扁平骨材含有量(%)	1.0	1.0						
安定性試験損失量 (%)	0.6	0.9	1.5	1.7	5.5	1.3		
骨材軟石質量(%)	0.3	0.6						
石粉の水分 (%)							0.01	
産 地	岡山県久米郡久米南町				佐賀県唐津市	鳥取市伏野	新見市足立	

備 考

再生骨材試験結果一覧表

工事名 \_\_\_\_\_ 報告年月日 \_\_\_\_\_ 令和 8年 2月 5日

製造所 鳥取アスコン株式会社

種 別 再生骨材(13~0mm)

試験者 大西 康夫

試験項目		試験結果	標準偏差	再生骨材規格
粒度試験結果 pass (%)	19.0(mm)	100.0	0.0	—
	13.2	100.0	0.0	
	4.75	64.1	2.0	
	2.36	41.6	2.3	
	600(μm)	30.0	0.6	
	300	20.4	0.7	
	150	11.3	0.4	
	75	8.8	0.3	
旧アスファルト含有量 (%)		4.28	0.18	3.8 以上
旧アスファルトの性状	圧裂係数 MPa/mm	1.29	0.03	1.70 以下
	※1針入度 1/10mm	24	0.7	※3(20 以上)
骨材の微粒分量 (%)		1.7	0.1	5 以下
最大密度 (g/cm <sup>3</sup> )		2.496	0.005	—
※2骨材密度 (g/cm <sup>3</sup> )		2.667	—	—

備考

※1 圧裂係数による針入度：舗装再生便覧(令和6年版)，p. 183，付図-3.2参照

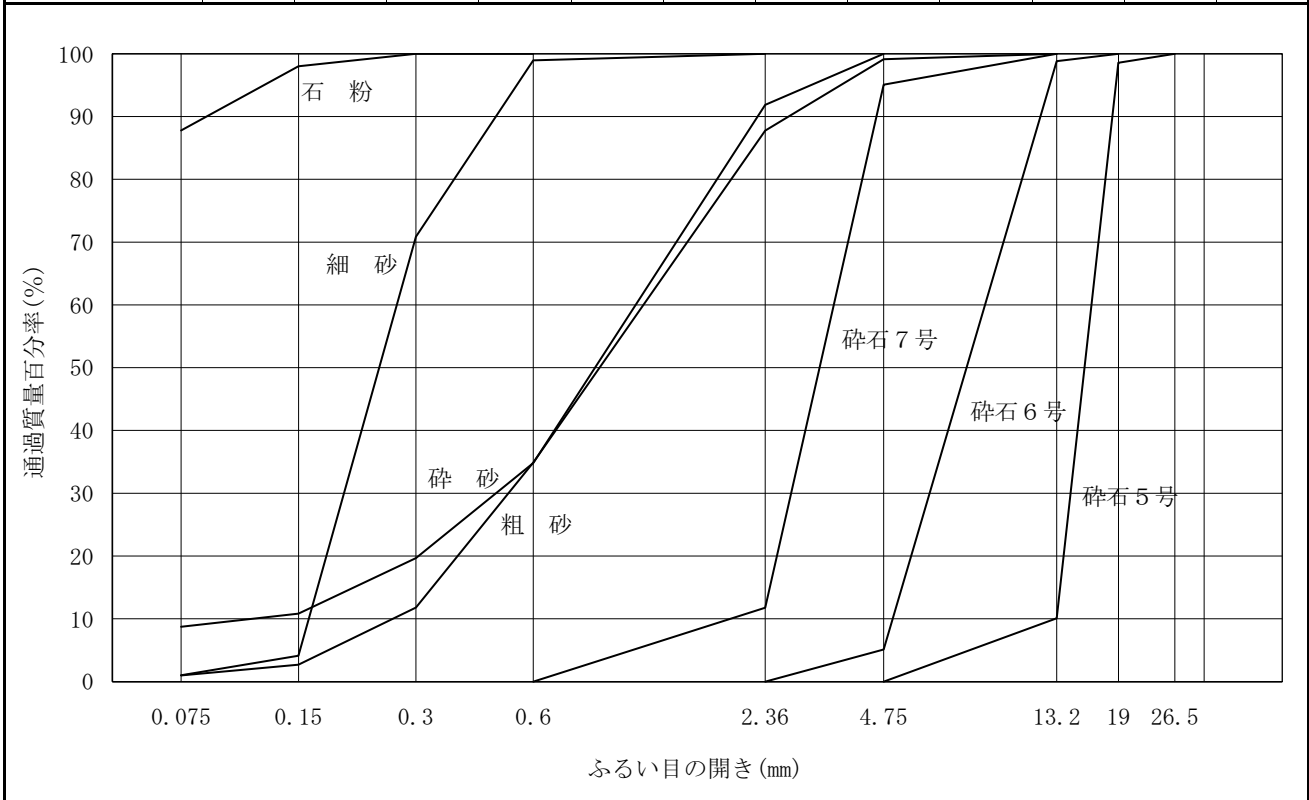
※2 骨材密度は計算より求めた。

※3 ( )旧アスファルトの針入度による評価の規格(参考値)。

様式-1	骨材ふるい分け試験報告書	JIS A 1102
------	--------------	------------

工事名	測定年月日	令和 8年 2月 5日	
工事場所			
用途	アスファルト混合物用	試験者	大西 康夫

材料名	碎石5号		碎石6号		碎石7号		砕砂		粗砂		細砂	
試料質量	5724.8		2430.6		1694.3		1177.7		1311.4		740.9	
ふるい目	残留量	通過率	残留量	通過率	残留量	通過率	残留量	通過率	残留量	通過率	残留量	通過率
26.5(mm)	0.0	100.0										
19.0	81.4	98.6	0.0	100.0								
13.2	5148.2	10.1	28.7	98.8	0.0	100.0			0.0	100.0		
4.75	5724.8	0.0	2306.4	5.1	83.5	95.1	0.0	100.0	11.4	99.1		
2.36			2430.6	0.0	1494.9	11.8	95.7	91.9	160.4	87.8	0.0	100.0
600(μm)					1694.3	0.0	767.7	34.8	853.8	34.9	7.7	99.0
300							946.0	19.7	1156.8	11.8	216.0	70.8
150							1050.2	10.8	1276.1	2.7	710.5	4.1
75							1074.7	8.7	1298.5	1.0	733.5	1.0



様式-2	粗骨材の密度および吸水率試験報告書					JIS A 1110
工事名		測定年月日			令和 8年 2月 5日	
工事場所						
用途		アスファルト混合物用			試験者 大西康夫	
試料番号	砕石5号		砕石6号		砕石7号	
	1	2	1	2	1	2
表乾試料+容器質量 (g)	—	—	—	—	—	—
容器質量 (g)	—	—	—	—	—	—
表乾試料質量 (g)	3470.7	3709.4	2423.6	2518.7	1701.8	1813.2
(籠+試料)水中質量 (g)	—	—	—	—	—	—
籠の水中質量 (g)	—	—	—	—	—	—
試料の水中質量 (g)	2180.1	2326.8	1520.5	1577.8	1064.8	1134.5
表乾密度 (g/cm <sup>3</sup> )	2.689	2.683	2.684	2.677	2.672	2.672
平均値	2.686		2.681		2.672	
乾燥後の試料質量 (g)	3449.8	3686.8	2405.2	2499.8	1685.7	1795.2
かさ密度 (g/cm <sup>3</sup> )	2.673	2.667	2.663	2.657	2.646	2.645
平均値	2.670		2.660		2.646	
見掛密度 (g/cm <sup>3</sup> )	2.717	2.711	2.719	2.711	2.715	2.717
平均値	2.714		2.715		2.716	
吸水率 (%)	0.61	0.61	0.77	0.76	0.96	1.00
平均値	0.61		0.77		0.98	
備考						

様式-3	細骨材の密度および吸水率試験報告書					JIS A 1109	
工事名		測定年月日			令和 8年 2月 5日		
工事場所							
用途		アスファルト混合物用			試験者		大西康夫
試料番号	砕砂		粗砂		細砂		
	1	2	1	2	1	2	
フラスコ番号	—	—	—	—	—	—	
(フラスコ+試料)質量(g)	680.4	682.4	690.8	679.3	673.8	683.6	
フラスコ質量(g)	178.7	174.6	184.6	175.5	174.9	174.9	
試料質量(g)	501.7	507.8	506.2	503.8	498.9	508.7	
(フラスコ+試料+水)質量(g)	991.2	990.2	995.8	984.8	980.9	987.2	
加えた水の質量(g)	310.8	307.8	305.0	305.5	307.1	303.6	
表乾密度(g/cm <sup>3</sup> )	2.652	2.642	2.596	2.590	2.586	2.590	
平均値	2.647		2.593		2.588		
乾燥後の試料質量(g)	493.3	499.2	499.2	496.8	490.5	500.2	
かさ密度(g/cm <sup>3</sup> )	2.607	2.597	2.560	2.554	2.543	2.547	
平均値	2.602		2.557		2.545		
吸水量(g)	8.4	8.6	7.0	7.0	8.4	8.5	
見掛密度(g/cm <sup>3</sup> )	2.728	2.719	2.655	2.650	2.659	2.662	
平均値	2.724		2.653		2.661		
吸水率(%)	1.70	1.72	1.40	1.41	1.71	1.70	
平均値	1.71		1.41		1.71		
備考							

様式-4	粗骨材のすり減り試験報告書	JIS A 1121
------	---------------	------------

工事名	測定年月日	令和 8年 2月 5日
工事場所		
用途	アスファルト混合物用	試験者
		福田知勇

1. 試験前の骨材粒度

ふるい目(mm)	1.7	2.36	4.75	9.5	13.2	19	26.5
粒度pass(%)			0.0		100.0		

2. すり減り試験結果

試料番号	試験前試料質量(g)	試験後1.7mmふるいに残った試料質量(g)	すり減り損失質量(g)	すり減り減量(%)	試験機回転数(回)
1	4997	4429	568	11.4	500
2	4996	4445	551	11.0	500
平均				11.2	

備考

すり減り損失質量＝試験前の試料質量－試験後1.7mmふるいに残った試料質量

すり減り減量(%)＝すり減り損失質量÷試験前の試料質量×100

様式-5		骨材の単位容積質量試験報告書				JIS A 1104	
工事名		測定年月日				令和 8年 2月 5日	
試験方法		標準					
用途		アスファルト混合物用		試験者		大西 康夫	
試料名	番号	容器+試料質量 (g)	容器質量 (g)	試料質量 (g)	容器容積 (cm <sup>3</sup> )	単位容積質量 (g/cm <sup>3</sup> )	
		①	②	③=①-②	④	③/④	
砕石5号	1	21780	6215	15565	10000	1.557	
	2	21830	6215	15615	10000	1.562	
	平均					1.560	
砕石6号	1	21795	6215	15580	10000	1.558	
	2	21755	6215	15540	10000	1.554	
	平均					1.556	
砕石7号	1	4096	1092	3004	2000	1.502	
	2	4096	1092	3004	2000	1.502	
	平均					1.502	
砕砂	1	4579	1092	3487	2000	1.744	
	2	4581	1092	3489	2000	1.745	
	平均					1.745	
粗砂	1	4403	1092	3311	2000	1.656	
	2	4405	1092	3313	2000	1.657	
	平均					1.657	
細砂	1	4182	1092	3090	2000	1.545	
	2	4198	1092	3106	2000	1.553	
	平均					1.549	
備考							

様式-6	骨材中に含まれる粘土塊質量の試験報告書	JIS A 1137
------	---------------------	------------

工事名	測定年月日	令和 8年 2月 5日
工事場所		
用途	アスファルト混合物用	試験者
		大西 康夫

試料名	番号	試験前の乾燥質量 (g)	試験後の乾燥質量 (g)	粘土塊質量 (%)
		①	②	$(①-②)/① \times 100$
碎石5号	1	3040.3	3040.0	0.01
	2	3132.4	3132.0	0.01
	平均			0.01
碎石6号	1	1096.4	1096.1	0.03
	2	1075.1	1074.9	0.02
	平均			0.03
	1			
	2			
	平均			
	1			
	2			
	平均			
	1			
	2			
	平均			

備考
----

様式-7	骨材の形状試験報告書		舗装試験法便覧
工事名		測定年月日 令和 8年 2月 5日	
工事場所			
用途 アスファルト混合物用		試験者 大西康夫	
試料名	細長いあるいは扁平と判定された骨材の質量 (g)	細長いあるいは扁平と判定されなかった骨材の質量 (g)	細長いあるいは扁平な骨材の含有量 (%)
	M1	M2	$M1 / (M1 + M2) \times 100$
砕石 5 号	10.1	995.6	1.0
砕石 6 号	10.2	991.0	1.0
備考			

様式-8-1		骨材の安定性試験報告書					JIS A 1122	
工事名			測定年月日		令和 8年 2月 5日			
工事場所			用途		アスファルト混合物用			
溶剤の種類			硫酸ナトリウム		繰返し回数		5回	
溶剤の比重			試験者		大西 康夫			
試料名	篩の寸法で区分した群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	
	通る篩	留まる篩	各群の質量百分率 (%)	試験前の各群の試料質量 (g)	試験後の各群の試料質量 (g)	各群の試料の損失質量百分率 (%)	各群別骨材の損失質量百分率 (%)	
						$(1-③)/② \times 100$	$① \times ④ / 100$	
砕石 5号	26.5	19.0	1.4	—	—	0.6	0.0	
	19.0	13.2	88.5	816.9	812.1	0.6	0.5	
	13.2	4.75	10.1	529.9	525.8	0.8	0.1	
	4.75	2.36						
	合計				骨材の損失質量百分率 (%)		0.6	
砕石 6号	19.0	13.2	1.2	—	—	0.9	0.0	
	13.2	4.75	93.7	550.0	545.1	0.9	0.8	
	4.75	2.36	5.1	202.6	200.4	1.1	0.1	
	2.36	0.6						
	合計				骨材の損失質量百分率 (%)		0.9	
砕石 7号	13.2	4.75	4.9	—	—	1.4	0.1	
	4.75	2.36	83.3	206.3	203.5	1.4	1.2	
	2.36	0.6	11.8	103.5	101.8	1.6	0.2	
	0.6	0.3						
	合計				骨材の損失質量百分率 (%)		1.5	
備考	19.0mmより大きい粒径の骨材数 _____ 個 試験後異常が認められた骨材数 _____ 個 破壊状況 全重量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における平均値をもってその群の値とする。							

様式-8-2	骨材の安定性試験報告書	JIS A 1122
--------	-------------	------------

工事名	測定年月日	令和 8年 2月 5日	
工事場所	用途	アスファルト混合物用	
溶剤の種類	硫酸ナトリウム	繰返し回数	5回
溶剤の比重	試験者	大西康夫	

試料名	篩の寸法で区分した群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤
	通る篩	留まる篩	各群の質量百分率 (%)	試験前の各群の試料質量 (g)	試験後の各群の試料質量 (g)	各群の試料の損失質量百分率 (%)	各群別骨材の損失質量百分率 (%)
						$(1-③/②) \times 100$	$① \times ④ / 100$
砕砂	13.2	4.75					
	4.75	2.36	8.1	104.5	102.7	1.7	0.1
	2.36	0.6	57.1	102.1	100.0	2.1	1.2
	0.6	0.3	15.1	102.5	100.0	2.4	0.4
	合計				骨材の損失質量百分率 (%)		1.7
粗砂	13.2	4.75	0.9	—	—	5.6	0.1
	4.75	2.36	11.3	107.1	101.1	5.6	0.6
	2.36	0.6	52.9	109.7	102.7	6.4	3.4
	0.6	0.3	23.1	108.4	101.8	6.1	1.4
	合計				骨材の損失質量百分率 (%)		5.5
細砂	13.2	4.75					
	4.75	2.36					
	2.36	0.6	1.0	—	—	4.7	0.0
	0.6	0.3	28.2	104.0	99.1	4.7	1.3
	合計				骨材の損失質量百分率 (%)		1.3

備考  
全重量の5%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における平均値をもってその群の値とする。

工事名	測定年月日	令和 8年 2月 5日
工事場所		
用途	アスファルト混合物用	試験者 大西 康夫

試料名	篩の寸法で区分した群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤
	通る篩	留まる篩	各群の質量百分率 (%)	各群の試料質量および個数 (g) (個)	各群の軟石粒の質量および個数 (g) (個)	各群の軟石質量および個数百分率 (%)	軟石質量百分率 (%)
						③/②×100	①×④/100
碎石5号	26.5	19.0	1.4	—	—	0.3	0.0
	19.0	13.2	88.5	1011.7	2.8	0.3	0.3
	13.2	4.75	10.1	208.0	0.8	0.4	0.0
	4.75	2.36					
	合計				骨材の軟石質量百分率 (%)		0.3
碎石6号	19.0	13.2	1.2	—	—	0.6	0.0
	13.2	4.75	93.7	204.1	1.2	0.6	0.6
	4.75	2.36	5.1	—	—	0.6	0.0
	2.36	0.6					
	合計				骨材の軟石質量百分率 (%)		0.6
	合計				骨材の軟石質量百分率 (%)		

備考

全重量の10%に満たない群のものについては試験をしないが、その群の前後における平均値をもってその群の値とする。

受付番号: SP-250401003-1  
発行番号: SP-2502303-1-A-1/1  
2026年2月2日 発行

# 試験報告書

殿

足立石灰工業株式会社

試料の区分: 石灰等  
試料の名称: 炭カル(舗装用フィラー) 令和8年2月分  
試料採取日: 2026/01/21  
試料採取者: 持込試料  
試料採取場所: 足立石灰工業  
依頼年月日: 2026/01/23

事業者 公益財団法人岡山県環境保全事業団  
事業所 公益財団法人岡山県環境保全事業団環境調査分析部  
〒701-0212 岡山県岡山市南区内尾665-1  
TEL: 086-298-2616 FAX: 086-298-2617  
登録番号 岡山県知事登録 第6-1号, 第7-1号  
及び第8-1号



試験管理者 環境計量士 藤原 由紀



上記試料について試験の結果を下記のとおり報告します。

試験の項目	試験の単位	試験の結果	試験の方法
密度	-	2.70	比重瓶法
水分含有率	%	0.01 未満	JIS A5008 3.3.1
熱耐久性	-	変化なし	目視 (200°C, 1時間加熱による変化)
粒度 (通過率 600µm)	%	100	JIS A5008 3.3.2
粒度 (通過率 300µm)	%	100	JIS Z8815 6
粒度 (通過率 150µm)	%	98.0	JIS A5008 3.3.2
粒度 (通過率 75µm)	%	87.8	JIS A5008 3.3.2
以下余白			
備考	結果については、現物あたり。		

- 注記
- 当団の許可なく、本報告書記載事項の一部のみ複製(変更)することを禁じます。
  - 試料採取者が公益財団法人岡山県環境保全事業団職員でない場合は、試料採取について当団は一切関わっておりません。
  - 試験の結果が「・・・未満」又は「<」とある場合は、それぞれ定量下限値未満又は検出下限値未満であることを示します。



2026年 2月 1日

三菱商事エネルギー株式会社 (AS中国) 御中  
(写)

水島B工場

試験成績表 ( 代 表 性 状 )

ENEOS株式会社  
産業エネルギー部 コークス・アスファルトGT  
マネージャー 清見 賢司

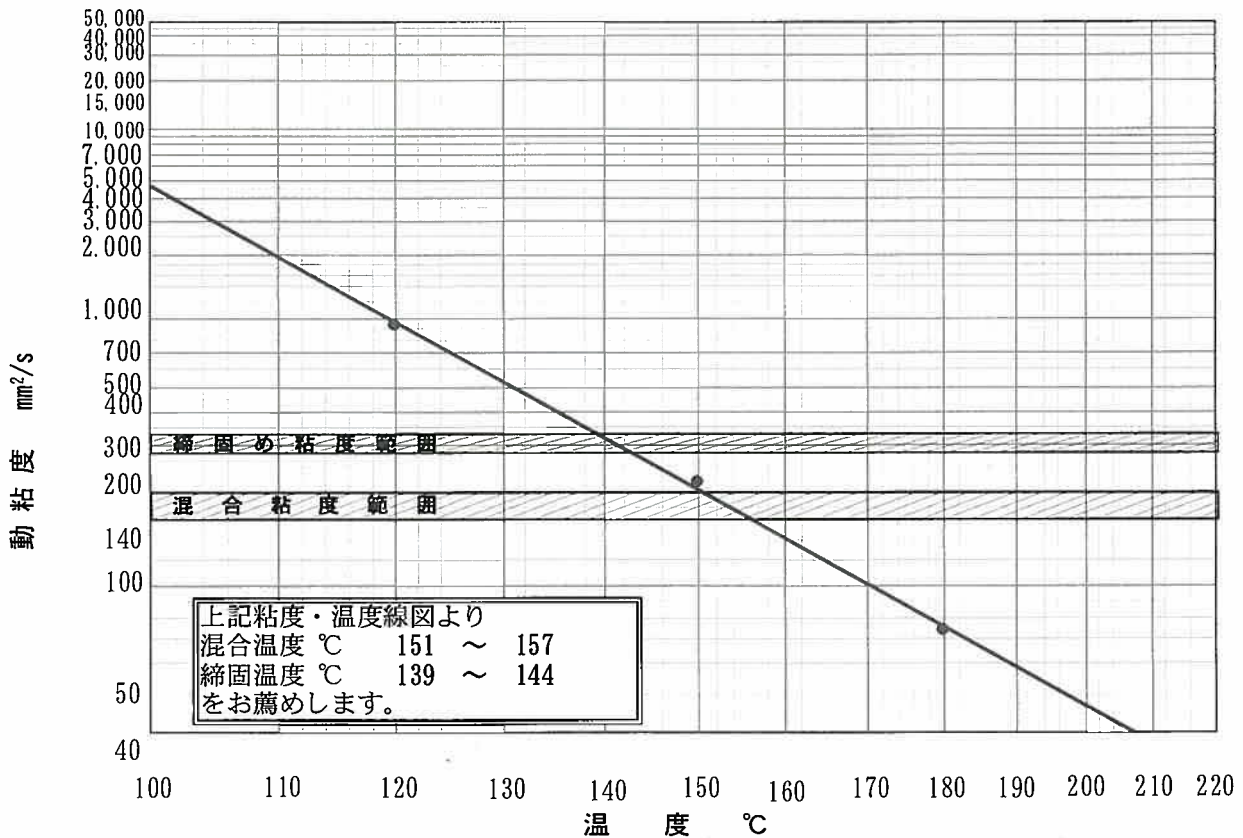


商品名：60-80 ストレートアスファルト

2026年02月分 試験成績表 ( 代 表 性 状 ) は、前月実績等を基本に作成しており  
お客様に納入する商品の実測値ではありません。

試験項目	数値	JIS規格 (K-2207)
針入度 25℃, 1/10mm	65	60を超え 80以下
軟化点 °C	49.0	44.0 ~ 52.0
伸度 15℃, cm	140 (+)	100 以上
トルン可溶分 質量%	99.93	99.0 以上
引火点 COC °C	360	260 以上
薄膜加熱 163℃, 5Hr. 質量変化率, 質量%	0.08	0.6 以下
薄膜加熱 163℃, 5Hr. 針入度残存率, %	73.4	55 以上
蒸発後の針入度比	98	110 以下
密度 15℃, g/cm3	1.039	1.000 以上
動粘度 120℃, mm2/s	932	-
動粘度 150℃, mm2/s	218	-
動粘度 180℃, mm2/s	74.2	-

( 担当者：井上 和也 )



温度 - 粘度 図

Lot. No.

Date. 2026年 2月 2日

# 試験成績表



鳥取アスコン株式会社 御中

日進化成株式会社



品名：エポックファルトD

ポリマー改質アスファルトII型

品質保証室	工場長	担当
		

試験項目		試験結果	舗装設計施工指針 標準的性状
軟化点	°C	60.0	56.0以上
伸度(15°C)	cm	100+	30以上
タフネス(25°C)	N・m	28.2	8.0以上
テナシティ(25°C)	N・m	21.2	4.0以上
針入度(25°C)	1/10mm	50	40以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.07	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	84.0	65以上
引火点	°C	350	260以上
密度(15°C)	g/cm <sup>3</sup>	1.032	-
備考	室内配合設計時における推奨温度(°C)		
	混合温度範囲 : 170~185 締固め温度範囲: 160~170		

Lot. No.

Date. 2026年 2月 2日

# 試験成績表

鳥取アスコン株式会社 御中

日進化成株式会社



品名：再生改質アスファルト  
(旧アス・II型バインダー混合)

品質保証室	工場長	担当

試験項目		試験結果	舗装設計施工指針標準的性状
軟化点	°C	63.5	56.0以上
伸度(15°C)	cm	47	30以上
タフネス(25°C)	N・m	22.5	8.0以上
テナシティ(25°C)	N・m	11.7	4.0以上
針入度(25°C)	1/10mm	44	40以上
薄膜加熱後の針入度残留率	%	75.0	65.0以上
引火点	°C	322	260以上
密度(15°C)	g/cm <sup>3</sup>	1.025	-
備考	室内配合設計時における推奨温度(°C) 混合温度範囲 : 170~185 締固め温度範囲 : 160~170  * 舗装設計施工指針の「ポリマー改質アスファルトII型」に適合する。		

鳥取アスコン株式会社 御中

2026年 2月 2日

商品名 RJ-T



荷姿 ローリー

ロット番号 8010646

試験成績表

試験項目	試験条件・単位	標準的性状	試験結果
密度	15°C g/cm <sup>3</sup>	報告	0.9403
引火点	COC °C	250以上	298
動粘度	40°C mm <sup>2</sup> /s	—	271.7
動粘度	60°C mm <sup>2</sup> /s	80~1000	90.02
動粘度	100°C mm <sup>2</sup> /s	—	19.84
クロマト分析 *	アスファルテン分質量%	報告	0.1
	飽和分 質量%	報告	21.7
	芳香族分 質量%	報告	58.1
	樹脂分 質量%	報告	20.1
薄膜加熱 * 163°C × 5h	粘度比 60°C	2以下	1.07
	質量変化率 %	±3以内	-0.26

※ 標準的性状は、「舗装再生便覧」に掲載されているものである。

※ 性状値は、前月実績等を基本に作成した当月の代表性状で、納入する商品の実測値ではありません。

\* 定期的に測定している項目であり、最新の測定値を記載しています。

〒 101-0044 東京都千代田区鍛冶町1丁目5-5

電話 03-3256-2355 代表